

平成22年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

畜産課(内線:7286)

3目 家畜保健衛生費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)高病原性鳥インフルエンザ緊急対策事業	0	30,000	30,000				30,000	
トータルコスト	0	31,614	31,614	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	防疫資材(消毒薬)の購入・農家配布、防疫対策会議の開催、経営安定対策に係る補助等				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥根県において高病原性鳥インフルエンザが発生したことに鑑み、県内養鶏農場における緊急消毒を実施し、県内への侵入防止対策を徹底するとともに、今後の発生拡大等に速やかに対応できるよう対策を講じる。

2 主な事業内容

細事業名	事業内容
緊急侵入防止対策費	農場進入路・車両消毒、靴底消毒を実施するための消毒薬を県が購入し、養鶏農場の全戸(88戸)に緊急配布する。
消毒ポイント設置費	消毒ポイントの運営に係る経費。
生産物損失補償補助金	生産物の損失補償に係る経費。
防疫体制費	県内他農場に対する衛生指導を行う経費。 県内に高病原性鳥インフルエンザが発生した場合を想定し、連絡体制の構築や有効な防疫措置を行うための、対策会議等開催経費。

※当面の防疫対応にかかる経費については、既存事業で対応。(制限区域内に係るものは国1/2支援)

家畜伝染病予防事業のなかの鳥インフルエンザセーフティネット事業(平成22年度当初予算:115,450千円)

(参考)既存事業による対応

①経営安定対策費(既存融資制度の拡充)

高病原性鳥インフルエンザが発生した場合に、殺処分により鶏などの損失を受けた養鶏農家に対し、再生産を開始するまでの資金として農林漁業セーフティネット資金等を借り入れた場合の借入利息が無利子となるよう利子補給を行う。

(事業主体)農協等 ※6月補正予算(口蹄疫緊急総合対策事業のうち経営安定対策費200万円)

②畜産物流通安定対策(既存融資制度の拡充) <商工労働部経済通商総室 内線:7658>

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、食肉事業者等の売上げ・営業利益の減少対策として、既存制度の融資枠に「鳥インフルエンザ対応枠」を創設して支援する。 ※関係機関との準備が整い次第、発動(融資枠)10億円:経営安定支援借換資金等

(事業主体)食肉事業者等